実践記録

「志津里山自然学校」プログラム②
「ホタルと友だちになろう」

実施日	活動場所	参加者	講師	スタッフ
2023.6.10 18:50～21:00	馬場町会館 馬場町内水路	39名 1期生 12名 2期生 27名	鈴木道弘先生	7名 まち協・まちセン5名 市2名　「い自学」アドバイザー1名

○1期生への役割説明（須佐美）　18:15～

○受付や会場準備等における1期生の活躍で、受付業務がスムーズに運ぶ。

○予定より早く全員集合できたため開始時刻を10分早める。



あいさつ・活動説明等　18:50～19:00

司会・進行・・水野

①「志津里山自然学校」山元校長の挨拶

②班スタッフ紹介と本日の活動説明

③講師（鈴木道弘先生）紹介



ホタルに関する話　19:00～19:30

■講師・・・鈴木道弘先生

■生物多様性の学び・・・ホタルを通して、生物多様性の恩恵や人間生活との関わりを考える。

※パワーポイントでクイズを交えながら説明　資料：ホタル学習「ホタルと友だちになろう！」

「ホタルを見たことがありますか？　さわったことがありますか？」

「ホタルはなぜ光るのですか？ ホタルの光は・・」

・目を楽しませ心を和ませる　・自然のすばらしさを伝える

・ふれあいの場をつくる　・世代を超えた交流を促す

→ 生物多様性の恵みの一つ「文化的サービス」に気づく



「ホタルがすむ環境が変化しています」

・河川改修・浚渫工事・宅地開発などによる環境変化

・人間の暮らしの夜行性化・・・ホタルにとっては「光害」

→ 日常生活や社会活動が生物多様性にどのように関係しているかに気づく

「ホタルから思うことは・・」

・人間は生態系の頂点。自然の恵みの中でいろいろな生き物たちに支えられ生きている。

→ 生物多様性の重要性に気づく

・自然の営みの中、人間の豊かさや便利さだけを求めるのではなく、いろいろな生き物たちが生きている環境を考えること。生物多様性が大切。

→ 生物多様性と人間生活との関わりを考える



ホタルの紙芝居　19:30～19:35

■講師・・・鈴木道弘先生

■題名・・・「ホタルくんとカエルさん」

※ほのぼのとした分かりやすい話であったため集中して聞くことができた。



○ホタル観察の説明・注意事項　19:35～

3班編成で行動し各班にスタッフ2名がつく。安全に留意すること等を説明する。

○トイレを済ませ人数確認　→各班リーダーが政川様へ人数報告

実践記録

ホタル観察　19:45～20:45



○観察ルート

往路・・・馬場町会館　→願信寺前　→山本様宅左折　→林中様宅手前

復路・・・林中様宅手前→山手幹線道路下→こばやしモーター十字路を左折→馬場町会館

○安全対策

①事前の観察ルート下見　②各班にスタッフ3名（1期生含む）　③事前事後の人数確認

○ホタル出現場所

今年度は林中様宅当たりでホタルが乱無する姿を見ることができた。一方、昨年度よく見られた水路にはあまり見られなかった。（事前の除草作業が影響しているのかもしれない）



○1期生の活躍

班スタッフと協力しながら随時声掛けをするなど、安全に留意して行動する姿が見られた。

○参加者の感想

＜子ども＞

・ホタルを頭にのせられてうれしかった。ホタルが手にのってもにげなかった。

・さいしょはこわかったけど、さわったらかわいくて友だちになれた気がしました。

・ホタルを24匹見つけられたのがうれしかった。

＜大人＞

・ 近くでほたるを見ることができて感動しました。触ることができなくて残念でした。

・こんな近くにホタルがいるなんて知りませんでした。癒されました。

・我が子にホタルが止まってくれたことが心に残りました。



○馬場町会館到着・人数確認　20:30～

○ホタルマップへシール貼り　20:35～

ホタルが出現した場所にシールを貼る。（ホタルマップは受付時に各家族に1枚配布）

※時間に余裕がなかったため、ホタルマップの交流はできなかった。



連絡・振返り　20:45～21:00

今日一日の活動を振返りアンケート用紙に記入する。（以下感想例）

質問1　一番楽しかったこと・心に残ったことは？

・ホタルがとてもいたこと。なまで見られたこと。

・ホタルはピカピカしていてとてもきれいでした。とてもいやされました。

・今まで見る機会がなかったので、たくさんのホタルを見ることができてとても楽しかったです。触ることができなくて残念でした。



質問2　新しい発見・初めて知ったことは？

・幼虫は川の中に住んでいて、カベをのぼってさなぎになってホタルになることを知りました。

・ホタルはまだ生きていいて、そのそんざいを残していること。

・こんな近くにホタルが生活していることです。またホタルの寿命が5日と短いことです。

・幼虫時期が長いことやたくさんの種類がいること。草津市にもたくさんのホタルがいること。

質問3　その他　思ったことなどは？



・また ほたるがいっぱい見れたらいいなと思いました。

・夜なので中々ホタルを見に行こうと思うことがなかったけど、これからは近くの川などに見に行ってみたいなと思いました。

・子どもに自然を大切にする心が育まれたような気がしとても心が和みました。ありがとうございました。

・ホタルの種類、生態について興味がわきました。準備、案内ありがとうございました。

■本実践の評価は別紙参照

別紙　令和5年度「志津里山自然学校」プログラム②の評価